

マイボトルをいつもお供に! 市内の給水スポットが増えています♪

ペットボトルなどの容器に入った水・お茶などの消費量が増え続けています。

暑い日はこまめな給水が大切ですが、水道水を上手に利用することで、容器ごみの減量はもちろん、地球温暖化の一因でもあるCO2の排出量を減らすことにもつながります。

のどが乾いたときに、誰もが気軽に使える水飲み場や、マイボトルに無料で水を入れてくれるお店(給水スポット)が木津川市内で増えています。

今年の夏は給水スポットを活用して、熱中症を防ぎながらごみの減量を実践しましょう!



水道水が蛇口に届くまでのエネルギー消費量は、容器入り飲料の製造から廃棄までにかかるエネルギーの数百分の一といわれています。

目印は
このシール▶



木津川市内では現在18か所!
Refill Japan HPからもご覧いただけます。登録店舗も募集中です!



山城

- ① te・to・te
- ② BUHICAFE
- ③ 城野文具店
- ④ パネッテリアプルチーノ
- ⑤ (株)喜創

加茂

- ⑥ 寺子屋やぎや
- ⑦ arumitoy
- ⑧ 一般社団法人木津川市観光協会
- ⑨ 三重中央開発(株)京都事業所

木津

- ⑩ 木津川PORT
- ⑪ ささき整形外科
- ⑫ 一心堂
- ⑬ 木津川市情報発信基地キチキチ
- ⑭ 京一屋
- ⑮ みつはし書店
- ⑯ お食事処お可多
- ⑰ ギャラリー・カフェ人と木
- ⑱ sadacoro



飲食店だけじゃないんだね!

どんなところなのかな!



給水スポット拡大の活動は、Refill京都(Refill Japan)の活動に連携して木津川市こどもエコクラブサポーターの会が行っています。

※令和3年度市民提案型ごみ減量活動等補助金交付事業です。

令和3年度 優れたごみ減量アイデア(個人の部) 決定!

昨年10月に家庭で取り組んでいるごみ減量、とりわけ食品ロス削減についてアイデアを募集しました。14名から16件のアイデア応募があり、個人の部受賞アイデアが決定しました。今号から数回に分けてご紹介します。ぜひ、それぞれのアイデアを参考にして、ご家庭での食品ロス削減にご協力ください。

アイデア部門

- 週1・2回の買い物で買すぎない
- 冷蔵庫の中が一目でわかる整理保管術
- 生ごみは堆肥に

詳しくは順次
MOTTAINAI便りで
紹介します!

受賞者 8名

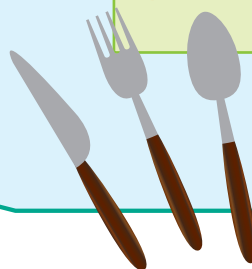
(敬称略・順不同)

- 今井 陽子
- 小川 加奈
- 木須 みさき
- 小藪 由佳子
- N.N.

ほか3名

レシピ部門

- 砂糖漬けでフルーツ消費
- 大根の葉も冷凍して長期保存、使い切り
- 残りもの食材で「なんでもお好み焼き」



残りもの食材で「なんでもお好み焼き」

材料: 余った野菜・肉
白だし
たまご
お好み焼きソース
マヨネーズ
かつお節(お好みで)

作り方:

① 余った野菜やお肉を細かく切る



② といた卵に①を全て入れ、白だしを適量に加えて混ぜる



どんな具材でもおいしいですが、こんにゃくやキムチ、キャベツ、ニンジンなど、余ったもので作ったお好み焼きは家族にも好評です。
明石焼き風にして食べてもおいしいですよ!

③ フライパンで両面を焼く

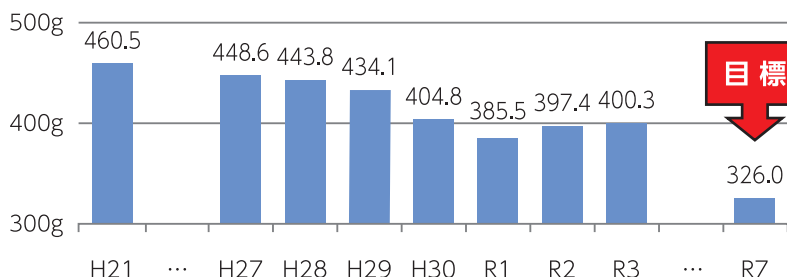


④ ソース・マヨネーズ・かつお節をかけて完成! ※白だし多めならそのまま食べてもOK



ごみの減量に引き続きご協力をお願いします。

令和3年度(令和3年4月~令和4年3月)までの一日1人あたりの可燃ごみ排出量は、平均すると**400.3g**
令和7年度の目標数値(326g)まであと**74.3g**です!



【令和4年6月発行】

〈問い合わせ先〉〒619-0286 京都府木津川市木津南垣外110-9 木津川市役所 市民部 まち美化推進課
TEL:0774-75-1215(ダイヤルイン) FAX:0774-72-3900 Mail:machibika@city.kizugawa.lg.jp

※この「MOTTAINAI便り」は、循環型社会推進事業の一環として、ごみの「減量」・「再資源化」につながる身近な情報などを隔月で市民の皆さんにお知らせする情報紙です。不要になりましたら、「雑がみ」として古紙回収にお出しいただき、リサイクルにご協力くださいますようお願いいたします。